

「平成31年度に実施した仕事」の振り返りシート（A：裁量有）

記入日 令和 2 年 6 月 29 日

事業名称		広報活動費 [情報提供事業]							
予算科目	款 2	総務費	項 1	総務管理費	目 3	広報費	事業番号	1	
事業の種別	☒ 市単独 ☐ 補助対象 ☐ 市が実施することが法律等で義務付けられているもの(市の上乗せあり)								
担当部署・課長名	秘書広報		課	広報		係	課長名	五十嵐 孝雄	
この仕事は、どの【施策】の課題を解決するための手段ですか。						施策番号	行 - 3		
【施策名】 市民自治の向上						総合計画書 (ページ)	127		
1 この仕事の目的	① 誰(何)を対象にしていますか。			① ①の対象数や量を、あらわすもの(対象指標)					
	市民			世帯数(平成31年4月1日現在)					
	→								
	② ①をどのような状態にしたいのですか。[簡潔に]			② ②の状態になった数・量をあらわすもの(成果指標)					
ポスター、チラシ、防災行政無線により、市民団体や官公署の情報を入手できる。 また、希望する場合は、市民間における情報交換手段として、市民情報交換箱及び広報掲示板を利用できる。			①市民情報交換箱の利用件数 ②広報掲示板の利用件数 ③防災行政無線の聴聞者数(人口)						
③ そのために何をしましたか。			③ ③をどのくらい行いましたか(活動指標)						
①市民交換箱のチラシ設置申請の受付を行った。 ②広報掲示板のポスター掲示申請の受付を行った。また、広報掲示板を定期的に巡回し、管理を行った。 ③ミュージックチャイム、見守り放送、行方不明者などの緊急情報を放送した。			①市民情報交換箱の受付数 ②広報掲示板の受付数 ③防災行政無線(一般放送)の放送回数						
2 指標の推移			単位	過去2年間の実績		当該年度	成果目標		
				平成29年度実績	平成30年度実績	平成31年度実績	令和2年度目標	令和3年度目標	
	対象指標	①の数値	世帯	38,405	38,705	38,895			
	成果指標	②の数値	件・人	①121②270 ③85,728	①147②287 ③85,698	①159②272 ③85,337			
	目 標	②の目標値		目標値設定の考え方 現状を維持する					
活動指標	③の数値	件	①121②270 ③6	①147②287 ③8	①159②272 ③15				
3 経費	事業費(実績)		円	0	227,188	0	※人件費の所要人数は、基本的には「人」で表わしますが、一時的な仕事については時間数での表示も可とします。その場合単位を「時間」に変更してください。 人件費(再任用職員以外) 年間単価は、8,310,000 円 時間単価は、4,300 円 で計算してください。 【算出根拠】平成30年度決算数値。 (退職手当組合負担金、共済費も含む。)		
	財源	一般財源	円		227,188				
		特定財源	円						
		(うち受益者負担)	円						
	人件費(目安)	所要人数(再任用以外)	人	0.1	0.1	0.1			
		所要人数(再任用)	人						
		職員人件費(再任用以外)	円	825,300	824,400	831,000			
職員人件費(再任用)	円								
事業費+人件費		円	825,300	1,051,588	831,000				
4 環境変化等	(1) 開始年度 ①市民情報交換箱 昭和61年度 ②広報掲示板 昭和53年度 ③防災行政無線 平成元年度								
	(2) 環境の変化 ①広報掲示板は当初54か所あったが、道路改修や宅地開発などの理由により撤去を進め、現在は25か所としている。 ②防災行政無線については、防災安全課において令和元年12月に機器の入れ替えを行い、デジタル音声放送としたことで、従来の肉声より聞き取りやすくなった。								

事業名称	広報活動費 [情報提供事業]				
担当部署・課長名	秘書広報	課	広報	係	課長名 五十嵐 孝雄

5 市民等の意見	この仕事に関して、平成31年度中に寄せられた市民・議会等の意見、また、市民・サービス利用者等の実態やその意識について 広報掲示板への掲示方法について、掲示板のスペースに配慮せずに掲示されている掲示物があると、掲示板を利用する市民の方から意見があった。				
6 市民協働	(1)この仕事の実施にあたり、市民協働に取り組みましたか。取り組んだ場合、取組手法欄の種類から番号を選択し、取組手法欄に番号を記載してください。（複数回答可）				
	☒ 取り組んだ	取組手法：⑥情報提供・情報交換（広報媒体：防災行政無線）、⑦後援・場の提供			
	☐ 取り組まない	【取組手法の種類】 ①共催 ②実行委員会・協議会 ③事業協力 ④事業委託 ⑤補助・助成 ⑥情報提供・情報交換（広報媒体： ） ⑦後援・場の提供 ⑧その他（ ）			
	(2)令和2年度に向け、さらに適した協働の形態とするために「考え」「気付いた」点 市の情報や台風などの緊急情報など、迅速かつ正確な情報を適時・的確に市民の方に伝えることは、市民協働において重要な要素であることから、引き続き正確な情報提供に努めたい。また、引き続き、市民間の情報交換の場を提供したい。				
7 課題	(1)平成31年度に課題とした内容（「平成30年度に実施した仕事」の振り返りシート7課題（3）を転記） 広報掲示板については、設置から長期間経過しているものもあり、老朽化が課題である。また、両面テープ対応用のシートを貼った広報掲示板については、シートの剥がれなどにも留意する必要がある。				
	(2)(1)の課題解決に向けた取組や、事務改善など、平成31年度に実施したこと。 毎月1回、掲示物そのものの点検と、広報掲示板の立て付けの確認や両面テープ対応用のシートの剥がれなどの点検に努めた。				
	(3)(2)を踏まえた今後の課題（仕事の最適化・合理化の提案） 一部の広報掲示板については、引き続き老朽化が課題である。また、両面テープ対応用のシートの劣化や剥がれなどにも留意する必要がある。				
8	施策貢献状況（この仕事は、総合計画（基本計画）に掲げる課題の解決手段になっているか。） 施策名： 市民自治の向上 ☒ なっている ☐ 環境の変化等により成果が減少している ☐ 類似の事業が他にあり改善の余地がある（事業名： ）				
9 今後の方向性	(1)仕事の方向性（「7 課題（3）」の課題及び「8 施策貢献状況」を踏まえた具体的な改革・改善案など） ☐ 拡大 ☒ 現状維持 ☐ 縮小 ☐ 休止 ☐ 廃止 【取組内容】 広報掲示板について、必要に応じて修繕、撤去を行う。両面テープ対応用のシートについては、定期的に接着を確認し、必要に応じた補修、または張替えを行う。				
	(2)上記(1)の取組にあたり、克服すべき問題点、必要な調整・準備等 広報掲示板の修繕、撤去及び両面テープ対応用のシートの貼り直しについては、予算措置が必要になる。				